Title	田中宏教授略歴・主要業績
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	2002
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.75, No.12 (2002. 12) ,p.155- 157
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-20021228-0155

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

田中宏教授略歴

一九三八年 二月 一日

神奈川県生れ

学歴

一九六二年 三月

慶應義塾大学経済学部卒業

一九六四年 三月

慶應義塾大学大学院経済学研究科修士課程修了

一九六七年 三月

同博士課程修了

一九九〇年

経済学博士（慶應義塾大学）

職歴

一九六七年 四月

慶應義塾大学法学部助手

一九七〇年 四月

同専任講師

一九七四年 四月

同助教

一九八二年 四月

同教授

所属学会

日本経済学会、公共選擇学会、国際政治学会、日本政治学会

- 「競争的民主主義における機能不全について」
『法学研究』五四卷六号 一九八一年
- 「市場機構による最小国家生成について」
『法学研究』五五卷一号 一九八二年
- 「インフレーションと失業」
大熊一郎・伊達邦春編『理論経済学』青林書院新社 一九八三年
- 「規範政治学の基礎——ソーシャル・ディレンマとインテンシティー」
慶應義塾創立二二五年記念論文集 法学部政治学関係 一九八三年
- 「合理的選擇と政治理論」
『法学研究』五八卷一〇号 一九八三年
- “Two Views of the Emergence of the Minimal State: The Invisible Hand Explanation v. s
The Social Contract Theory”
Keio Journal of Politics, No. 5, 1984.
- “Towards a Normative Political Theory”
Public Choice Studies, No. 8, 1986.
- 「強制力と比較優位」
『法学研究』六〇卷四号 一九八七年
- 「強制力と差別」
『法学研究』六一卷一号 一九八八年
- 「国家と政治——選擇理論による分析」
『法学研究』六一卷五号 一九八八年
- “Foundations of a Normative Political Theory”
Keio Journal of Politics, No. 6, 1988.
- “Power As Maximizing Behavior”
Behavioral Science, No. 34, 1989.
- 「国家の理論」
『三田学会雑誌』八四卷一号 一九九一年
- 「最適国家の理論」
『法学研究』六五卷七号 一九九二年
- 「共同体と権力」
『法学研究』六八卷一号 一九九五年
- 「政府の役割について」
『法学研究』六九卷一二号 一九九六年
- “Information, Influence and Democracy”
Keio Journal of Politics, No. 10, 1999.
- 「囚人のディレンマ・誰が猫の頸に鈴をつけるのか」
『法学研究』七二卷九号 一九九九年
- 「国家の生成と崩壊——ホップス理論の国際政治への拡張」
『法学研究』七三卷一一号 二〇〇〇年